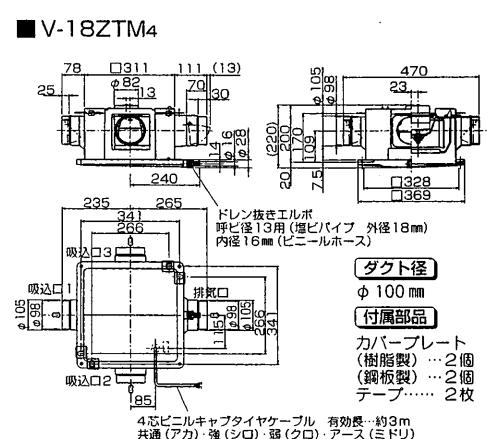
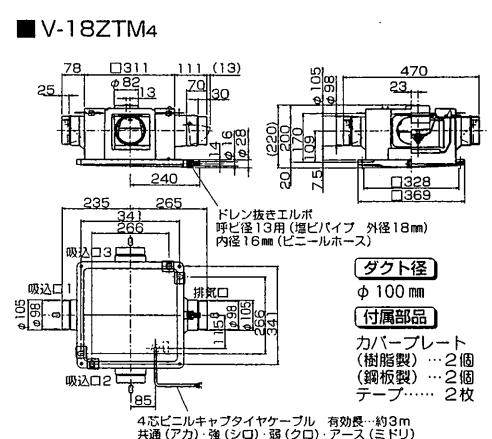
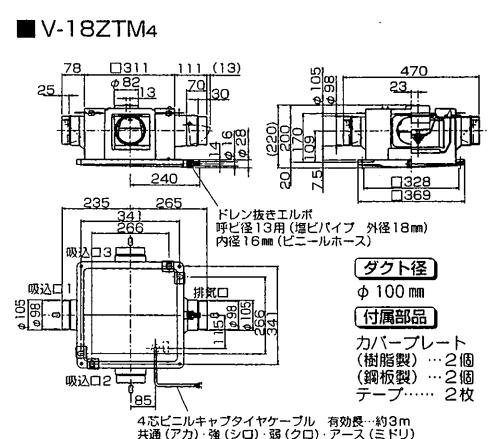
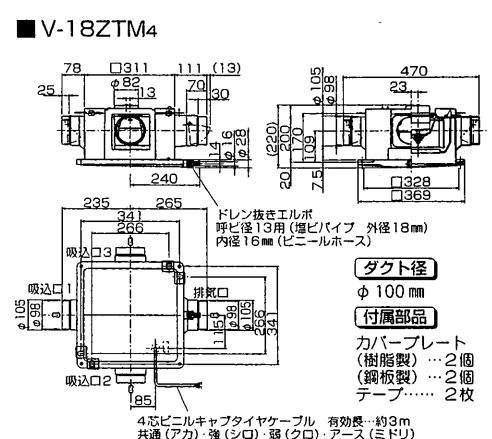
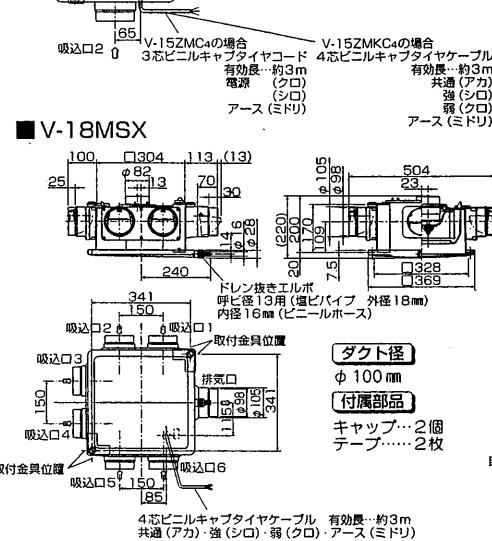
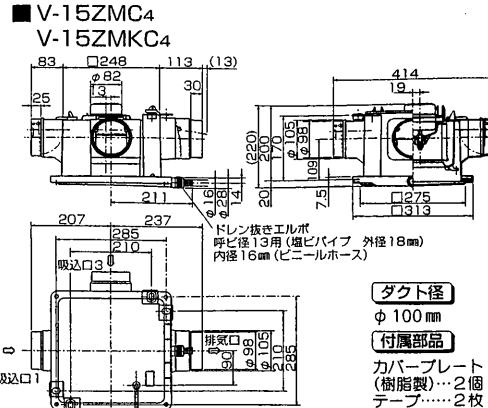
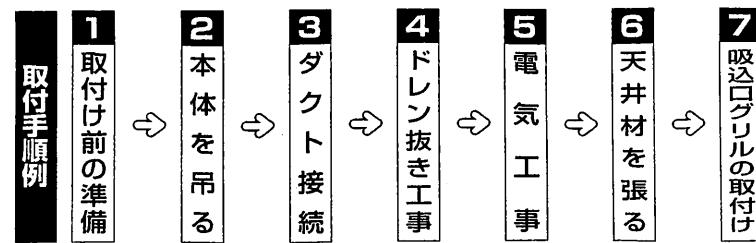


4. 取付方法



V-12ZMC4, V-13ZMC4,
V-18MSX, V-18MPSX には
テープは使用しません。

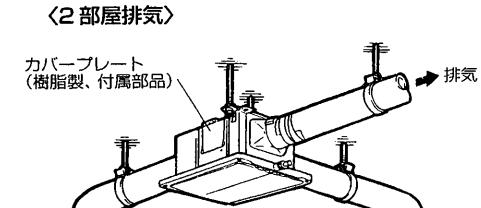


1 取付け前の準備

本体の取付位置・吸込方向・排気方向を決めます。

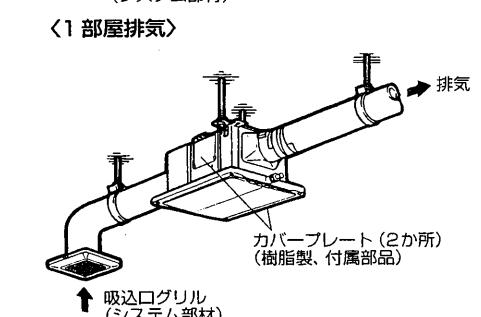
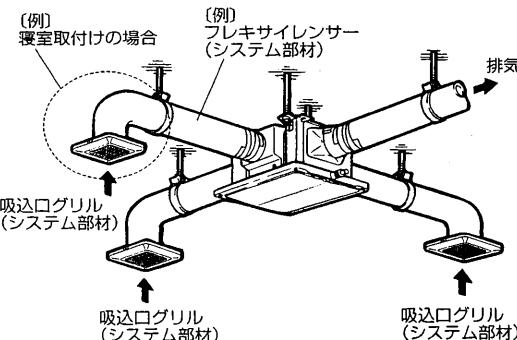
■ V-15ZMC4・V-15ZMKC4
V-18ZMC4・V-18ZMPC4

<2部屋排気>

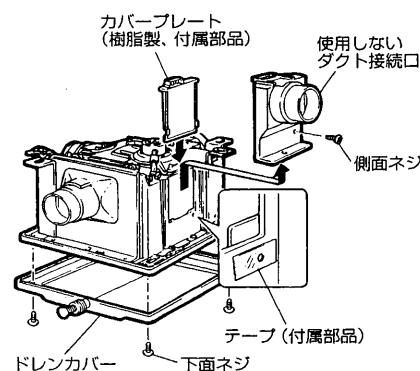


<3部屋排気>

(例) 吸込口グリルを寝室に取付ける場合、吸込ダクトにフレキサイレンサーを使用すると消音効果があります。



※ 2部屋排気・1部屋排気の場合は図以外の取付方法もあります。



2部屋排気・1部屋排気の場合

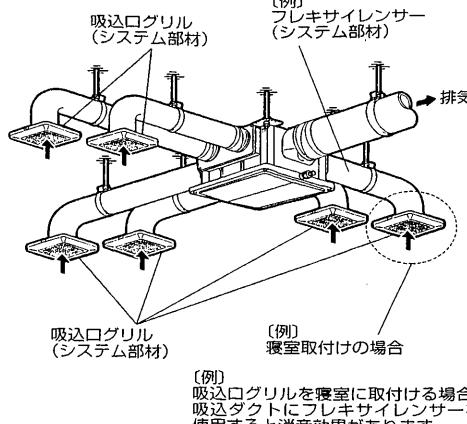
- 1 下面ネジを4本はずし、ドレンカバーをはずす。
- 2 側面ネジ1本（または2本）をはずし、使用しないダクト接続口をはずす。
- 3 ダクト接続口をはずした箇所に付属のカバーブレート（樹脂製）を取り付ける。
- 4 付属のテープでネジ穴をふさぐ。
- 5 ドレンカバーを下面ネジ4本で取付ける。

4. 取付方法 つづき

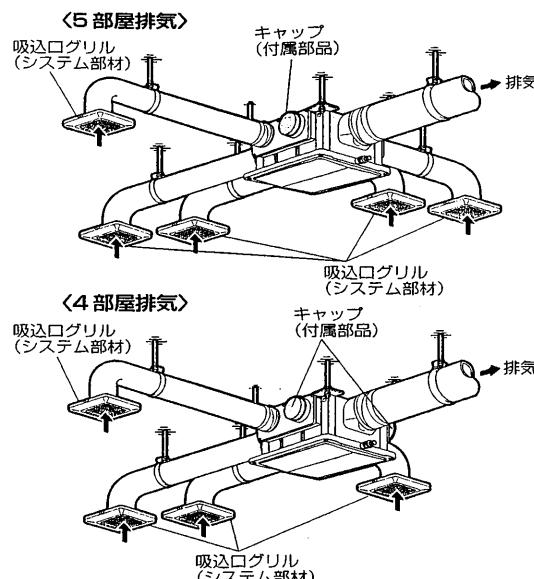
1 取付け前の準備 つづき

■ V-18MSX・V-18MPSX

〈6部屋排気〉



(例)
吸入口グリルを寝室に取付ける場合、
吸込ダクトにフレキサイレンサーを
使用すると消音効果があります。

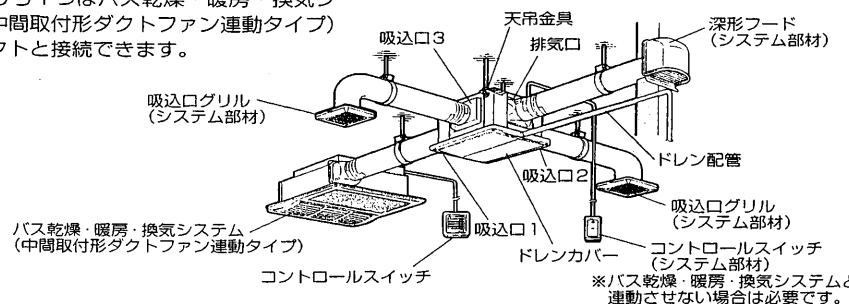


5部屋排気・4部屋排気の場合

- (1) 使用しないダクト接続口に付属のキャップを取付ける。
- (2) 風漏れのないようアルミテープ（市販品）でテーピングする。

■ V-18ZTM4の場合

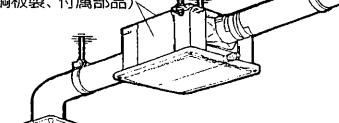
*吸込口のうち1つはバス乾燥・暖房・換気システム（中間取付形ダクトファン運動タイプ）の排気ダクトと接続できます。



*バス乾燥・暖房・環気システムと接続しない場合の施工例

〈1部屋排気〉

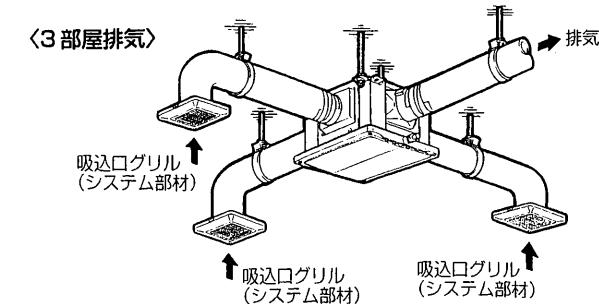
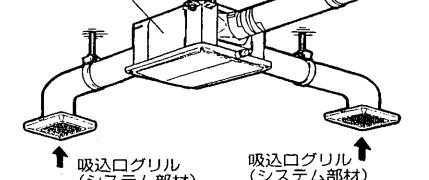
カバーブレート (2か所)
(鋼板製、付属部品)



* 2部屋排気・1部屋排気の場合は
図以外の取付方法もあります。

〈2部屋排気〉

カバーブレート
(鋼板製、付属部品)



2部屋排気・1部屋排気の場合

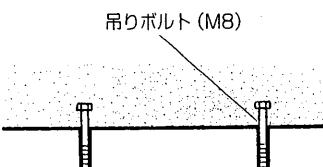
- (1) 下面ネジを4本はずし、ドレンカバーをはずす。
- (2) 側面ネジ1本をはずし、鋼板製のカバーブレートと使用しないダクト接続口をはずす。
- (3) 付属の樹脂製のカバーブレートを取付ける。
- (4) 付属の鋼板製のカバーブレートをそのまま金属枠に取付け、はずした側面ネジで固定する。
- (5) ドレンカバーを下面ネジ4本で取付ける。

お願い

- 鋼板製のカバーブレートががたつく場合は、付属のテープで本体ネジ穴をふさぎ、カバーブレート中央の穴で本体に固定してください。

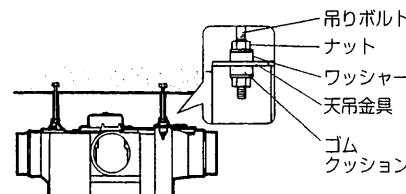
2 本体を吊る

1



外形寸法図の天吊金具取付位置を参照して吊りボルトを埋込む。

2

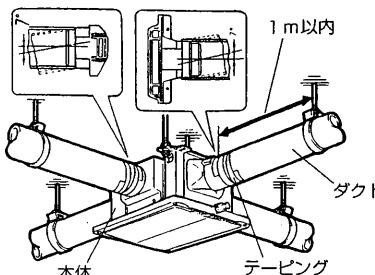


水平に取付ける

本体が水平になるよう（ドレン排出ができるよう）、天吊金具を吊りボルトに取付け、市販のワッシャー・ナットにて確実に固定する。

（下側のナットには緩み防止機能付ナットの使用や接着剤・緩み防止剤などにより緩み止めを施してください。）

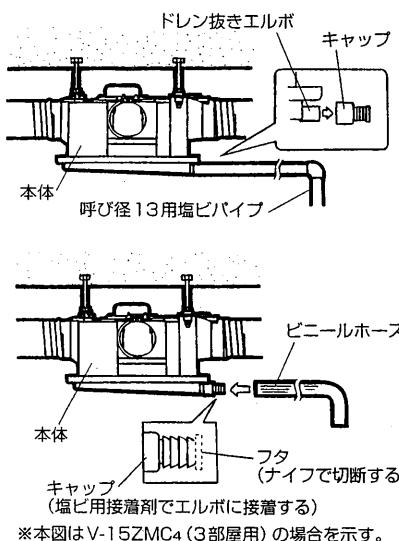
3 ダクト接続



- (1) 本体から壁排気穴・吸込口グリル位置までダクト配管をする。
 - (2) ダクトをダクト接続口にしっかりと差し込んで風漏れのないようテーピング（市販品）する。
 - 塩化ビニル管と接続する場合、ダクト方向の微調整が可能です。（全方向 7° ）
 - (3) ダクトは本体に力が加わらないよう天井より吊す。
- お願い**
- ダクト接続を市販のネジなどで行う場合はシャッターの開閉に支障のないよう注意してください。

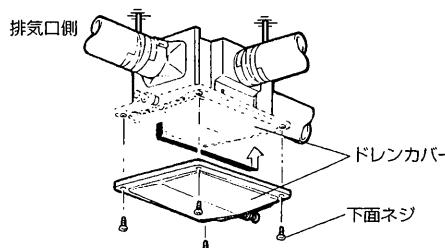
4 ドレン抜き工事

浴室など湿気の多い場所の換気を行う場合には、必ずドレン抜き工事を行う。



※本図はV-15ZMC4(3部屋用)の場合を示す。

ドレン排出方向の変更



※本図はV-15ZMC4(3部屋用)の場合を示す。

- (1) 4か所の下面ネジをはずし、ドレンカバーをはずす。
- (2) 向きを変更し（4方向可能）、はずした下面ネジで取付ける。
 - V-12ZMC4の場合は2方向（ドレン抜きエルボが排気口側または、吸込口側になる方向）のみ可能です。

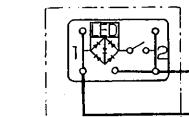
5 電気工事

- 電気結線を間違えますとモーターが故障します。誤結線によるモーター故障の場合、サービス費用（交換部品代含む）はお客様負担となりますので結線図を十分確認の上、結線してください。
- 取付・点検・修理時に電線の皮むき部に手を触れないでください。コンデンサの帯電により感電するおそれがあります。（V-15ZMKC4、V-18ZMC4、V-18MSX、V-18ZTM4の場合）
- 電源電線（屋内配線・VVVFケーブルφ1.6, φ2）は接続部に力が加わらないようにたるみをもたせ、本体に触れないように配線してください。
- 浴室など湿気の多いところで使用する場合は必ず口種接地工事（アース）を行ってください。
- 結線図に基づき太線部分を結線してください。

※下記コントロールスイッチを使用せずに24時間換気運転する場合は、スイッチを容易に停止されない工夫が必要です。

V-12ZMC4
V-13ZMC4
V-15ZMC4

コントロールスイッチ



V-12ZMC4
V-13ZMC4
V-15ZMC4の場合
P-11SWL(例)
定格0.5A-300Vの
コントロールスイッチを
使用ください。

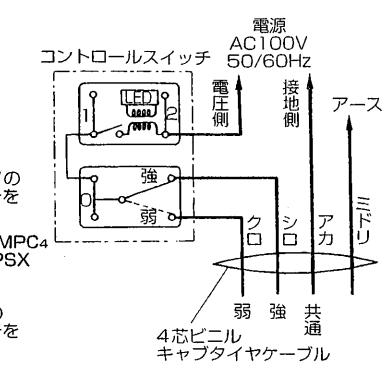
3芯ビニル
キャブタイヤコード

V-15ZMKC4
V-18ZMC4
V-18ZMPC4
V-18MSX
V-18MPSX
V-18ZTM4(※)

V-15ZMKC4の場合
P-04SWL5(例)
定格0.5A-300Vの
コントロールスイッチを
使用ください。

V-18ZMC4、V-18ZMPC4
V-18MSX、V-18MPSX
V-18ZTM4の場合
P-04SWL(例)
定格4A-300Vの
コントロールスイッチを
使用ください。

4芯ビニル
キャブタイヤケーブル



※V-18ZTM4について

- バス乾燥・暖房・換気システム（中間取付形ダクトファン運動タイプ）との結線はバス乾燥・暖房・換気システム（中間取付形ダクトファン運動タイプ）本体の取付工事説明書をご覧ください。
- バス乾燥・暖房・換気システムと運動させない場合は、右上図のような結線をしてください。

6 天井材を張る

天井材を張ります。

お願い

- メンテナンスが行なえるよう本体の真下のドレン受皿を取りはずせる位置に保守点検口（□450）を必ず設けてください。
点検口が設置されていない場合、無償保証期間内であっても製品修理する為に必要となる天井その他の取り壊し及び修理費用は工事店様負担になります。

7 吸込口グリルの取付け

システム部材または市販のグリルを使用し、それに同梱の取付説明書を参照して取付けてください。

5. 試運転

取付工事が終わりましたら次の確認をしてください。

1. コントロールスイッチにて正常な運転ができますか？
2. 振動・異常音はありませんか？

 三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、
再生紙を使用
しています。